

# 平成18年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

## 2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行っていくのか、具体的に記載してください。

### (1) 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

高齢者や地域の住民が利用する施設として、安全かつ安心して利用して頂けるように施設設備の保守・感染症防止対策などを。また確実な事業実施及び快適な利用に向けてのメンテナンスを実施します。

#### イ 効率的な運営への取組について

委託料について、人件費・事業費・事務費等の全てに渡り、物品等の購入の必要性を斟酌し、適切な事務手続きの後、購入するなど、無駄な出費を抑え、常に効率的な運営に心掛けます。また各事業の目的を十分理解し、その特性が生かされるよう取組みます。

#### ウ 苦情受付体制について

プラザが実施する事業について、利用者から苦情があった場合は、マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応します。

苦情担当職員は、管理者等に連絡。必要に応じて苦情調査検討委員会を開催し、事実関係や改善策を検討します。その結果はご利用者にご説明を致します。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

浅間台に於いては、プラザ・養護・特養の3施設が、消防計画及び火災対策マニュアル・地震防災マニュアルに基づき一体的に対応します。また災害時における在宅要援護者の特別避難場所として避難場所・備蓄物資の提供を致します。

#### オ 事故防止への取組について

安全対策については、利用上あらかじめ危険なものを排除するなどハード面の対策を実施するとともに、経験に基づき、事故の危険を事前に察知し、必要な安全対策をとるものとします。また、ミーティングでの打ち合わせやインシデントシートを活用するなど常に関心を持って業務にあたります。

#### カ 情報公開への取組について

今年度から実施の介護サービス情報公開制度に基づき、積極的に応じていきます。

#### キ 環境等への配慮及び取組について

シックハウス症候群・科学物質過敏症に対する対策として公共建築物シックハウス対策ガイドラインに基づき、日々換気をしたり、工事の際には必要な対策をとるなど適切に対応・維持していきます。また施設内の備品や建物周辺に関心を持ち異変が生じた場合には、利用を中断するなど必要な対応・対策を講じます。

### (2) 職員配置・育成について

#### ア 職員体制について

実施要綱・人員配置基準に基づき適切に配置いたします。

#### イ 職員の研修計画について

日々の朝夕ミーティング及び各職種毎の会議、またプラザ全体における部内研修（毎月）、更に法人全体での研修会（年2回）を開催し、必要な研修及び情報提供等を実施します。

#### ウ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護基本規則及び同対策マニュアルに基づき、適切な実施に努めます。

### (3) 事業内容

#### ア 関係機関との連携について

各事業の特性に鑑み、区役所各部署・社会福祉協議会・その他サービス提供事業者等との綿密な連携に努めます。

#### イ 地域団体との連携について

各事業の特性に鑑み、自治会町内会・地区民協・各福祉施設などと連携していきます。

### ● 地域活動・交流事業

#### ウ 運営協議会の開催時期・議題について

年に2回（6月・11月）実施します。議題は、事業報告・事業計画・事業経過報告・新規事業の実施状況の報告をさせて頂く他、事業内容に関する質疑応答に応じます。運営協議会規約に基づく委員の改選についても議題とします。

#### エ ボランティア育成について

地域の実情やボランティアニーズに応じて、また自前の事業におけるニーズに応じて、ボランティアとのコミュニケーションを図りつつ育成していきます。

#### オ 貸し館の稼働率目標、及び利用促進策について

立地条件と相談しながら、地域の実状を勘案し、新規自主事業を展開するなどニーズへの対応と会場利用の促進を両立するよう努めます。

カ 地域活動・交流部門における自主事業の事業展開について

従来実施の事業に加え、本年度は、送迎しなくても通える一人暮らしの方などを対象にサロンを新規に実施し、茶のみの場・仲間づくりの場を提供します。

● 地域包括支援センター事業

キ 地域包括支援センターの役割の周知や活用に関する工夫について

西区ケアマネ研究会と連携しながら、各研修の機会や民生委員協議会との会合に参加し、顔の見える関係づくりをしながら事業内容についてもお話しをさせていただきます。担当エリアでは、プラザ地域活動交流業と強調し、地区民協などの方々にお集まり頂き、事業についてのお話しをさせていただきます。

ク 介護予防の推進や地域づくりのための具体的方策について

転倒予防骨折教室及びOB会を実施したり、プラザ地域活動交流事業とも連携をとりながら、仲間作りや老化防止等予防に資する事業を展開していきます。

ケ 介護予防ケアマネジメント事業

法改正に伴い、生じてくる要支援の方々や特定高齢者等に、状態の改善や悪化防止のため、身体状況・精神状況・残存能力を適切にアセスメントし、フォーマル・インフォーマル両面を考慮し、自立支援にむけたケアプランを作成していきます。

コ 総合相談・支援事業

月2回（第2・4水）実施される、包括カンファレンスを実施。また同日にサービス担当者会議を実施できるシステムにし、担当エリアで活動するケアマネ・サービス提供事業者が集まって、支援困難者等のカンファレンスを行います。更に必要に応じて、同行訪問をするなど解決に向けたアクションを区などと連携して起こします。

個別の相談が持ち込まれた場合でも、状況に応じて迅速に訪問対応するなどし、対象者及び地域の実態を把握していきます。

サ 権利擁護事業（現状・被保険者への虐待防止・早期発見等）

認知症高齢者等における消費者被害や身寄りが無い場合などに対して、また通常の相談・カンファレンスなど様々な相談の場面において、権利擁護及び虐待の可能性に関心を持ち、必要に応じて区やケアマネジャー・民生委員などとも連携しながら、必要な情報提供や広報・早期発見をし虐待防止などに努めます。

シ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

地域のケアマネの職能団体である西区ケアマネ研究会と連携を図っていきます。研究会への役員として研修委員・医療連携委員として参画させて頂き、その趣旨に応じた勉強会・研修・情報交換会を実施しつつ、民生委員協議会・医療関係者との顔合わせの機会を作らせて頂いたりし、地域の関係機関との連携を図りネットワークの構築を支援していきます。また地域のサービスマップを作成し、介護予防や予防支援に役に立つ、マップをつくっていきます。

またサービス担当者会議・包括カンファを通じてケアマネへの助言・支援をしています。

ス 介護予防支援業務の取り組みに関する考え方（実施体制等）

実施体制は、主として保健師（当面社会福祉士・主任ケアマネジャーとが一体的に）が実施します。できるだけプラザ居介事業のケアマネや地域のケアマネ受諾して頂けるよう依頼していきます。

積極的に介護予防に取り組めるように啓発していきます。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 現在のところなし



《利用者見込み（延べ人数）》

※「見込数」は半角で数字を入力し、単位は省略してください。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見込数	5	10	20	30	40	50	70	80	90	100	120	140	755

【単位：人】

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 老人デイサービス等が在宅の要介護者等に通って頂き（送迎付）入浴・食事の提供その他の介護、生活等について相談・助言・健康状態の確認等の日常生活の世話と機能訓練を提供します。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
  - 経過的要介護 4,854 円
  - 要介護 1 5,385 円
  - 要介護 2 5,233 円
  - 要介護 3 7,081 円
  - 要介護 4 7,929 円
  - 要介護 5 8,777 円
- 入浴加算 529 円
- 食費負担 650 円

※ その他、実費相当を徴収しているものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10：00 ～ 15：00（半角で入力 例 9：00～15：00）

《職員体制》

看護師 1名  
生活相談員 1名  
介護員 5名  
（※通所介護と共同）

《目標》

選ばれる施設・喜ばれる施設  
利用者本位のサービス提供

《その他（特徴的な取組、PR等）》

家庭的な雰囲気

《利用者見込み（延べ人数）》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見込数	570	570	570	570	570	570	570	570	570	570	570	570	6840

※「見込数」は半角で数字を入力し、単位は省略してください。 【単位：人】

● 介護予防通所介護

《提供するサービス内容》

- 居宅要支援者につて、その介護予防を目的として、デイサービスセンターに通い、入浴・排泄・食事等の介護その他日常生活上の支援や機能訓練を行う。

●

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分  
 (要支援1) 2,360 円/月  
 (要支援2) 4,615 円/月
- 食費負担 650 円

●

●

※ その他、実費相当を徴収しているものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10:00 ~ 15:00 (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

看護師 1名  
 生活相談員 1名  
 介護員 5名  
 (※通所介護と共同)

《目標》

選ばれる施設・喜ばれる施設  
 利用者本位のサービス提供

《その他（特徴的な取組、PR等）》

家庭的な雰囲気

《利用者見込み（契約者数）》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見込数	1	4	4	8	8	10	15	20	25	30	35	40	200

※「」は半角で数字を見込数入力し、単位は省略してください。 【単位：人】

● 居宅介護支援事業

《提供するサービス内容》

在宅の要介護高齢者等が介護保険の在宅サービスを適切に利用できるように、要介護者等の依頼により行われる居宅サービス計画の作成、サービス事業者との連絡調整や介護保険施設への紹介等ケアマネジメントを行います。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- エリア外の場合片道 200 円
- 
- 

《利用者見込み》

※「見込数」は半角で数字を入力し、単位は省略してください。

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
見込数	8	25	25	28	30	32	34	35	35	35	35	35	357

【単位：人】

● その他

セ プラザの各機能を活用した、地域の福祉保健に関する拠点としての機能の発揮について

転倒骨折予防教室などを受けて参ります

ソ プラザ内の各部門間の情報共有の方法、連携等について

デイスタッフ・地域交流スタッフ・包括スタッフが月 1 回の連絡会議において、前月（前年）の実績・今後（次年度）予定、課題抽出及び検証等を行っていきます。

<以上>



# 平成18年度自主事業計画書

## 浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア交流会	<ul style="list-style-type: none"><li>・目的：ボランティアと職員、ボランティア同士の親睦を深める</li><li>・内容：ボランティア活動についての講義・グループワーク</li></ul>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域活動組織の勉強会	主に本支えあい連絡会委員を対象に、介護予防に関する人材・地域活動組織の育成・支援・ネットワーク作りを行う。（地域包括共催）	7月・11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 親子であそぼ！	親子遊びや集団遊び・絵本の読み聞かせ等を行い子供・親同士のネットワーク作りのための場を提供する	毎月だい1.2水曜日 (1月・8月除く) 19回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 親子であそぼ！ パート2	横浜御茶の水学館高等部保育科と共催し、親子遊びや集団遊び等を行い子供・親同士のネットワーク作りのための場の提供 ・共催校の学生に現場体験を通じ、より深く福祉を理解してもらうことを目的とする。	7月・9月・11月・12月・2月の第2水曜日 5回

# 平成18年度自主事業計画書

## 浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
びすけっと	ボランティアとしての資質向上を図り、「親子であそぼ！」の計画・準備・実施を行う	毎月第2水曜日 (1月・8月除く) 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「子育て」分科会	第6地区において子育て支援に携わっている方たちとの情報交換とマップ作り	不定期 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング	認知症予防を目的として音読や計算、漢字の書き取り簡単な体操などを行う	4～6 5回 7～9 5回 10～12 5回 1～3 5回 計 20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サロン「水仙会」	介護保険を利用していない高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認を目的とし食事と交流の場・福祉保健に関する情報を提供	毎月第3水曜日 12回

# 平成18年度自主事業計画書

## 浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ミニサロン	介護保険を利用しない高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認を目的とし、交流の場と福祉保健に関する情報の提供	毎月第4水曜日 9月から7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
虹の会	転等骨折予防の発展教室として基礎教室修了者を対象に講師の指導で体操を行うことにより転等予防の為に体力づくりと同時に閉じこもりを防ぐことを目的	毎月第2.4木曜日 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
もくよう会	転等骨折予防の発展教室として基礎教室修了者を対象に講師の指導で体操を行うことにより転等予防の為に体力づくりと同時に閉じこもりを防ぐことを目的	毎月第2.4木曜日 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
給食・配食サービス	西ともしび・第6地区社協・ハマノ愛生園と共催し地域の高齢者の社会的交流と食生活の改善・独居高齢者の安否確認を目的とし、食事と交流の場の提供	毎月第1~4金曜日 48回

# 平成18年度自主事業計画書

## 浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
体験学習	小・中・高の学生等を受け入れ、一緒にレクリエーション等を行ってもらい、福祉の現場の体験の中から福祉に対する理解を深めてもらうことを目的とする。	随時 7.8月.2月頃 計4回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

# 平成18年度自主事業計画書

## 浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
地域活動組織の勉強会	主に本支えあい連絡会委員（民生委員等）を対象に、介護予防に関する人材・地域活動組織の育成・支援・ネットワーク作りを行う。（地域交流共催）	7月・11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉用具を使いこなせるケアマネになろう	西区ケアマネ研究会・4包括合同研修会 ケアマネ対象に福祉用具に関するアドバイス・アセスメント・日ごろの疑問の解消を目的	8月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療連携講習	西区ケアマネ・4包括共催 MSWを講師に向かえ、病院と上手な連携・医療を取り巻く動向・MSWの役割について話を伺う機会	9月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
在宅介護者のつどい	西区在宅介護者のつどい「あけぼの会」	5月13日・1月21日

# 平成18年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ボランティア交流会	デイボランティア	20,000					20,000
	—						
地域活動組織の勉強会	地域活動者	6,000				6,000	
	民生委員						
子育て支援親子であそぼ！	0～入園前親子	50,000				50,000	
	40組						
子育て支援親子であそぼ！ パート2	0～入園前親子	0					
	25組						
びすけっと	子育てボラ	0					
	—						
「子育て」分科会	西区民	0					
	—						
脳いきいきトレーニング	近隣高齢者	0					
	30名						
サロン「水仙会」	独居高齢者	245,555		120,000	5,555	120,000	
	25名 400円						
ミニサロン	独居高齢者	35,000		14,000		21,000	
	20名 100円						
虹の会	高齢者	106,664			106,664		
	20名						
もくよう会	高齢者	106,664			106,664		
	15名						
給食・配食サービス	独居・高齢者	480,000		480,000			
	各会場25名 400円						

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成18年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
体験学習	小・中・高校生	0					
	—						

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成18年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
地域活動組織勉強会	民生委員等	0					
	—						
福祉用具を使いこなせる ケアマネになろう(講座)	ケアマネ 30名	3,937			3,937		
	—						
医療連携講習	ケアマネ 30名	0					
	—						
在宅介護者のつどい	在宅介護者 自由	0					

事業ごとに別紙に記載してください。



## 平成18年度 地域ケアプラザ資金収支予算内訳表

施設名： 浅間台地域ケアプラザ

(自)平成18年4月1日

(至)平成19年3月31日

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター		居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防支援			
収入	委託料収入	16,258	22,501				
	介護保険収入			3,205	4,200	56,017	2,948
	その他	0	0	0	950	2,536	133
					950		
	<b>収入合計(A)</b>	<b>16,258</b>	<b>22,501</b>	<b>3,205</b>	<b>5,150</b>	<b>58,553</b>	<b>3,081</b>
支出	人件費	10,366	21,251	1,631	4,700	37,248	1,960
	事務費	623	900	228	450	5,468	287
	事業費	1,910	350	1,346		9,158	482
	管理費	3,359					
	その他		0	0	0	6,679	352
						6,679	352
<b>支出合計(B)</b>	<b>16,258</b>	<b>22,501</b>	<b>3,205</b>	<b>5,150</b>	<b>58,553</b>	<b>3,081</b>	
<b>収支 (A) - (B)</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をして (単位:千円)